

～脱炭素社会への廃棄物分野の取り組み～

オンライン配信のご案内 企画書

世界が脱炭素社会の実現に舵を切るなか、日本も 2050 年までに全体としてゼロにするカーボンニュートラル（CN）を達成することを国の目標としました。今回のシンポジウムでは、廃棄物分野での 2050 年 CN 達成に向けて地方自治体、民間企業などが取り組む方向性や国の重点施策について、環境省の廃棄物適正処理推進課課長補佐 山田浩司氏に基調講演していただきます。自治体の脱炭素社会への取り組みとして、「再生可能エネルギーの地産地消による脱炭素化と経済活性化」を福山市に解説いただき、プラントメーカーの「廃棄物処理施設における脱炭素への取り組み」を日本環境衛生施設工業会の技術委員長に解説していただきます。また、廃棄物分野の脱炭素社会実現シナリオやプラスチック資源循環戦略の取りまとめに当たった京都大学名誉教授の酒井伸一氏に「廃プラスチック対策と脱炭素社会」について特別講演をしていただきます。

1. 開催日時：2021（令和 3）年 11 月 30 日（火）14：00～17：00

開催当日の視聴が出来ない方は、オン・デマンドサービスで、12 月 1 日以降 12 月末まで視聴可能

2. 事前登録：参加には事前登録が必要です。参加者は視聴と資料のダウンロードが出来ます。

3. 定員：300 名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

4. 事前登録申込締切：11 月 26 日（金）

5. 主催：(株)廃棄物工学研究所

6. 後援：環境省

7 協賛：(一財)日本環境衛生センター、(公財)日本産業廃棄物処理振興センター、(公社)全国産業資源循環連合会
(公財)産業廃棄物処理事業振興財団、(公財)廃棄物・3R 研究財団、(一社)プラスチック循環利用協会

8. 協力：(一社)日本環境衛生施設工業会、(一社)環境衛生施設維持管理業協会、(一社)廃棄物資源循環学会

(公社)全国都市清掃会議、(一社)日本産業機械工業会、(一社)持続可能社会推進コンサルタント協会

(一社)廃棄物処理施設技術管理協会、(一社)日本ガス協会、ごみ焼却余熱有効利用促進市町村等連絡協議会

有害・医療廃棄物研究会、産業廃棄物処理業経営塾 OB 会、フォーラム環境塾・NPO 法人都市環境フォーラム

9. 事前登録費：上記協賛協力団体の会員：5,000 円、非会員：10,000 円、自治体職員：4,000 円、学生：2,000 円

10 プログラム

時間	講演内容	講演者
14:00～14:15	オープニング・スピーチ シンポジウムの企画の趣旨	(株)廃棄物工学研究所代表 岡山大学名誉教授 田中 勝
14:15～14:45	基調講演：脱炭素社会の実現への廃棄物分野の 重点施策	環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正 処理推進課・課長補佐 山田浩司 氏
14:45～15:15	地方行政解説：福山市の再生可能エネルギーの 地産地消による地域の脱炭素化と経済活性化	福山市経済環境局環境部 環境総務課・課長 藤井伸哉 氏
15:15～15:25	休憩	
15:25～16:10	特別講演：廃プラスチック対策と脱炭素社会	(公財)京都高度技術研究所 (ASTEM) 副所長 京都大学名誉教授 酒井伸一 氏
16:10～16:40	技術解説：廃棄物処理施設における脱炭素社会 への取り組み	(一社)日本環境衛生施設工業会 技術委員会委員長 田中朝都 氏
16:40～17:00	クロージング・リマーク	(株)廃棄物工学研究所代表 岡山大学名誉教授 田中 勝

11. 申し込み方法：<http://www.riswme.co.jp>にてお申し込みください。

12. 振込み先：りそな銀行 芝支店（普）1490768 か/ハイブツウカクケンキュウヨ

お問合せ先：運営事務局 (株)廃棄物工学研究所（担当：石井） Tel/Fax 086-239-5303

事前登録のお申し込みは、申込用紙にご記入の上、メール添付にてお送り
ください。 info@riswme.co.jp